

さくら通信

令和5年 7月発行

《発行者》

さくら動物病院

新聞編集委員

滝沢

武藤

退職のご挨拶

6月20日をもちまして、さくら動物病院を退職させていただくことになりました。
この場をかりて、ご挨拶させていただきます。

大学を卒業後、ストレートに街の獣医さんを始めたわけではなく、初めは保健所の動物愛護センターで公務員として働いていました。保護された動物をみているうちに、もっと治療の勉強をしたいという気持ちが強くなり、さくら動物病院に就職させていただきました。

ご家族の皆さまと治療内容を一緒に考えたり、患者さんが元気になっていく様子を見たりするのは、非常に楽しく、やりがいがありました。

「病院に来院してよかった」「診察をうけてよかった」と言っていただけたことがなによりうれしく、自分の原動力になりました。

なにかとおっちょこちょいな私を優しく支えていただいた動物看護師さんたち、悩んだときに治療の相談にのっていただいた獣医師の方々、そしてあたたかく見守りご指導いただいた院長と副院長に感謝しています。

必死になって仕事をするうちに、あっという間に時間がすぎていった気がしています。

これからは、実家のある関東圏に拠点をかえて、これからも診察を続けていく予定です。
短い間でしたが、大変お世話になりました。

獣医師 渡辺千夏



子供の頃、初めて家族になったワンコです。
お医者ごっこでしつこくしすぎて、反撃されている様子…



今の我が家の家族です。
「頂天眼」という眼が上についている不思議な品種の金魚です。帰宅すると、近寄ってきます。かわいいです。
(たとえ食事の催促だとわかっていても…)

ネコちゃん診察時のキャリーケースの選び方

キャリーケースといっても形や素材・デザインなど用途によっても様々なものがありますが、今回は動物病院へ連れてきていただく際におすすめしたいキャリーの特徴をご紹介します。

～おすすめしたいキャリーケースの条件～

- 1・上部から動物を出ることができる
- 2・素材が丈夫で掃除しやすい（プラスチック製）
- 3・キャリーの上半分が簡単に取り外せる

スタッフの
おすすめ!



【1・上部から動物を出ることができる】

左下の写真※1のように出入口が横に1つしかない場合、猫ちゃんが出るのを嫌がって後退し奥へ行ってしまうと手を入れて無理やり引っ張り出すことになります。その際さらに嫌がって爪を立てて踏ん張り爪が折れてしまったり警戒して飼い主さんや獣医師などの手に噛みついてしまう危険がありますが、上部が開くタイプであれば無理やり引っ張ることがないので猫ちゃんをストレス無く出すことができます。

【2・素材が丈夫で掃除しやすい】

丈夫であることは大前提ですが掃除がしやすいという事も重要です。移動中の排尿や排便、嘔吐をしてしまった際にも簡単に拭き取る事ができる素材をお勧めします。



【3・キャリーの上半分が簡単に取り外せる】

キャリーの中が安心する子の場合、キャリーの蓋を取り外すだけで注射等簡単な治療を猫ちゃんを出さずに処置することができます。



大袈裟かもしれませんがキャリーによって診察の質に影響が出る場合もあります。上記の条件を満たしているキャリーであれば診察がスムーズに行えるだけでなく、猫ちゃんたちにストレスを与えることなく処置を行える場合もあるので一度今使っているキャリーを見直してみるのも良いかもしれません。



動物病院であまりおすすめできないキャリーはこちら・・・

出入口が1
つしかない!
※1



上部の扉が
2つに分かれ
ている!

新しく猫ちゃんを迎えるにあたってキャリーが必要な方や買い替えを検討している方はぜひ参考にしてみてください。

動物看護師 荻原

エリザベスカラーって何？

看護師 竹花



皆さんはこの柴ちゃんの着けているものを、見たことがありますか？
これはエリザベスカラーというものです。
うちの子も着けていた時があった！なんて飼い主さんもいるかと思いますが、
しかし、多くの飼い主さんには、あまり馴染みがないのではないのでしょうか。
今回はそんなエリザベスカラーのことを少しでも知っていただき、いざ必要になった時
に少しでも不安な気持ちが減らせるよう、お話しできたらと思います。

～どんな子が着けるの？

多くの場合は、術後に傷口を舐めてしまわないように着けます。また、皮膚がかゆくて舐め壊してしまうような時は皮膚を守るために、目に傷ができてしまった時は、目を守るためにも着けることがあります。

入院をしている子では、点滴のラインを噛んでしまわないように、また、注射や処置に対して怒ってしまう子には、安全のため診察時に着けることをお願いすることがあります。

～外しちゃダメなの？～

手術の後、抜糸までお家で着けたまま過ごしてください！と言われることが多くあります。
こんなもの、着けているのはかわいそう…。外しちゃダメなの？と疑問に思う飼い主さんもいるかと思いますが、
しかし、ちょっと外してただけで、傷口を舐め壊してしまい、本来なら1週間ほどで治るはずの傷が、細菌感染を起こし、お薬も必要になり、完全に治るまでに1週間以上かかってしまうこともあります。

そのため基本的には着けたまま過ごして下さい。特に、飼い主さんの目が届かないお留守番中や就寝中は注意が必要です。外すときは必ず、獣医師に確認の上、飼い主さんが確実にその子を見ていられる時だけにしましょう。



～着けるときポイント～

ポイント その1

首周りは指が1～2本入るようにすること！
→緩いと外れてしまったり、きついと呼吸が苦しくなってしまうことがあります。

ポイント その2

鼻先がカラーの外に出ていないかをチェック！
→鼻先が出ていると傷口に届いてしまうことがあるので注意が必要です。

※手術後は基本的に、病院でその子に合わせたカラーを調節して着けてお返ししています。
着け方やサイズに困ったときは、お気軽にスタッフにお尋ねください。



～着けるとき工夫～

・食器には台を付け高めにし、食べやすい飲みやすい工夫を！

→いつもの食器だとカラーが床に当たり食べにくくなってしまいます。病院ではこんな風に食器を2段にしています。

・障害物を減らし、行動しやすい工夫を！

→カラーがついていることでいつもより物にぶつかりやすくなっています。

なるべく障害物を置かないようにしましょう。

・その子に合ったもので、生活しやすい工夫を！

→比較的多くの子はカラーでの生活をすんなり受け入れてくれます。しかしどうしてもストレスになってしまう子には術後服という選択肢もあります。

獣医さんと相談して、その子に合ったものを選んで



迷子の動物を見つけたら・・・？



・飼い主さんの情報がないかチェックしましょう！

- ① 首輪をしていれば、裏側に名前や電話番号がないか確認しましょう
- ② マイクロチップがあるか確認する

見た目ではわからないので、保健所や動物愛護センターで確認することができます。

・飼い主さんへの手がかりがない場合

- ① 最寄りの警察と動物愛護センターに届出しましょう

ワンちゃん猫ちゃんは所有権というものがあり、報告しないままだとトラブルになる可能性があります。遺失物法や動物愛護法という法律上の観点から、必ず届け出が必要です。

- ② 保護した人には、2つの選択肢があります

・2週間以上、自宅で保護できる場合

自宅で保護して2週間以上経過すると所有権が失われ、自分の所有にすることができます。ご自身でそのまま飼育続けたいと希望する場合はおすすめします。

・保護し続けることができない場合

動物愛護センターあるいは保健所で預かりになります。行政が新しい里親を探してくれます。

動物愛護センターや保健所に連れて行かれると、殺処分される！というイメージが強いかもしれませんが、最近は制度が厳しくなっており、即座に処分されるということはありません。ただし、動物の性格が凶暴すぎて譲渡先を探すことが難しい場合、感染力が強い病気にかかっている場合などは、他の収容動物を守るために実施する可能性があります。

とはいえ、保護した方が無理に飼育することは、その後の長い生活を考えるとおすすめしません。後日、やはり飼いきれないという理由で、結果的にたらい回し状態になってしまっている保護動物たちは少なくないという実情があります。

強い気持ちを持って、保護した子の生活を応援してもらえたらと思います。



獣医師：渡辺

SAKURA ANIMAL CLINIC
さくら動物病院

長野どうぶつ眼科センター(併設)

休診：火曜日／第四日曜日／
木・土・日・祝祭日の午後

ホームページはこちら！

獣医師出勤表、お知らせ随時更新中！



休診日・午後休診は
当院のホームページまたは
お電話にてご確認ください。